

本要求ニ對シテハ退職手當及年功金並ニ補償手當ノ規程ハ十二月以降ニ廢止サル、事ニ決定セラレ居ルニ付十二月一日以降新會社設立迄ノ期間ハ暫定規定ヲ制定レ置ク予定ナルカ暫定規定ニ際シテハ可及的從業員諸氏ノ意見ヲ尊重シテ考慮スル積リテアル

5. 要求事項

此ノ問題ニ對シテハ絶対ニ犧牲者ヲ出サマルコト

回答

目下ニ状態ニシテハ何等ノ犧牲者ヲ出スコトハ考慮ノ必要ナシ然シ突發的事件發生シタル場合ハ犧牲者ヲ出スコトハ止ムヲ得ナイ

6. 要求事項

解雇者ノ手當増額ノ件

回答

今回ノ解雇手當ハ會社ノ現状トシテハ可成諸君ノ立場ヲ考慮ノ上漸ク手當金ヲ調達シタル狀況ナルヲ以テ之以上ノ増額ヲ考慮スルノ餘地ナシ

右ノ回答ヲ受ケタル職工側ハ會社ニ誠意ナシトテ手當金ノ増額ヲ社長ニ嘆願シタル結果重役個人トシテ金一封ヲ支給スルコトヲ決シタルヲ以テ午後一時會見ヲ終リタリ

十一月二十九日午前十一時残留職工熊坂清市外三名ハ會社事務所ニ於テ青山社長脇坂常務ト會見シ残留者ニ對シテ要求条件ハ解雇者ノ分離ニ被解雇者ニ對シテ重役個人トシテ幾何支給セラル、ヤト質問シタルニ重役ハ金一封トシテ千五百圓位支給スベシト答ヘタルニ他ノ職工ト協議スルト稱シ一時退社シ午後一時頃彼等ハ再び青山社長ニ會見シ解雇職工ニハ規程ニ依ル手當ノ外一人ニ對シテ日給八ヶ月ノ解雇手當ヲ要求シタルカ會社側ハ解雇者十二名ニ對シテ二千四百圓(一人二百圓)支給ス